

目 次

はじめに	1
------------	---

農業法人における雇用労働力の実態と人材育成課題

1. 農業法人における雇用労働力の実態	2
2. 農業法人における人材育成の重要性	5
3. 農業法人におけるキャリアパスと求められる職務遂行能力	6
4. 本パンフレットのねらい	8

現場リーダーの作業遂行マネジメント能力育成のポイント

1. 従業員参加と情報共有の推進	9
2. 個人目標に対するPDCAサイクルの推進	10
3. 早期の権限移譲	11
4. 定期的なフィードバック	12
5. ポイントのまとめ	13

人材育成事例の紹介

1. 有限会社 山波農場(新潟県、水田作)	16
2. 有限会社 ティーエム(長野県、水田作)	25
3. 有限会社 だんだんファーム掛合(島根県、施設野菜作)	32
4. 株式会社 鈴生(静岡県、露地野菜作)	40

おわりに	48
------------	----

はじめに

農家では高齢化や後継者難で離農が進む一方、それら離農跡地の受け皿となって経営規模の急速な拡大や事業多角化にも取り組む農業法人などの経営体が増加しています。

農研機構のマネジメント技術プロジェクトでは、将来の地域農業の担い手と目される雇用型大規模法人に注目し、それら経営の育成に必要な各種経営管理技術の開発に取り組んでいます。

本冊子は、これまでの研究成果を踏まえつつ、雇用型大規模法人の経営展開で重要となる従業員を対象に、単なる農作業の担い手から経営の一翼を担う人材としての育成へ向け、ノウハウの蓄積が少なかった現場リーダーの作業遂行マネジメント能力育成のエッセンスを抽出し整理しました。

農業経営者をはじめ支援機関の皆様に活用して頂きやすいよう、詳細な事例経営での取組内容とともに、人材育成のポイントを記しています。

本冊子が、農業経営の改善や効率化の一助となれば幸いです。

平成29年 3 月

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構
マネジメント技術プロジェクト
プロジェクトリーダー
金岡 正樹